

事務事業名 園芸農業等総合対策事業

出力日：令和08年03月16日

キーコード：1669

施策：	12	農林業の振興	財務コード	--
基本事業：	02	農業生産基盤の整備・保全	担当部	環境経済部
基本事業の 成果指標	農業生産施設・設備等に対する支援件数（計画期間内累計） 遊休農地面積		担当課	農政課
			担当係	農政担当



事務事業が貢献すべき成果

計画年度	平成25年度 ~		新規・継続	継続	会計区分	一般会計	実施計画			
1. 対象（誰、何に対して事業を行うのか）			2. 手段（事務事業の内容、やり方、手順）							
営農集団及び認定農業者			施設園芸に取り組む営農集団又は認定農業者が導入する機械や設備に対する補助金を交付する。（県1/3～1/2）							
3. 意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）			< 補助金交付の流れ > 補助金交付申請 補助金交付決定通知 補助金概算払請求 補助金交付 実績報告 < 補助金の内訳 > 令和6年度実績：自動灌水装置、生姜洗浄機							
園芸農業の振興が図られている。										
4. 成果（簡易評価は未記入）										
成果指標名称		単位	05年度 実績	06年度 実績	07年度 当初	08年度 要求	09年度 計画	10年度 計画	目標	
補助実施件数（累計値）		件数	2	2	2	3			10	
5. コスト										
事業費		計	千円	0	2,868					
		国	千円	0	0					
		県	千円	0	2,868					
		地方債	千円	0	0					
		その他 一般	千円	0	0					
正職員人工数		人工	0.1	0.1	0					
正職員人件費		千円	782	802	0					
トータルコスト(事業費+正職員人件費)		千円	782	3,670	0					
6. 成果状況及びコメント（簡易評価は未記入）										
あがっている どちらかといえばあがっている あがっていない（停滞・低下）		< 状況 > 園芸設備や機械を導入したことで、生産性の向上が図られ、負担軽減になっている。 < 原因 > 昨年度は事業実施をしていないため、比較ができないが、成果はあがっている。 < 課題 > 園芸農業者からの要望により事業を実施しているが、設備によっては採択されないことがある。								
7. 評価及びコメント（簡易評価は未記入）										
対象動向	維持	類似事業	なし	施設園芸に取り組む農業者の要望を聞き取りしたうえで、事業を実施する。						
手段効率化余地	なし	コスト削減余地	なし							
公的関与	妥当性がある	受益者負担	余地なし							
上位貢献度	影響度は大	業務推進課題	なし							
成果向上余地	中程度									
8. 改善改革案（簡易評価は必要な場合のみ記入）						改善方向性	維持	見直し	廃止	事業終了
改革案/期待する成果/必要性/推進スケジュール/必要な費用（維持/事業終了の場合は記入する必要なし）										
事業開始背景及び現在の環境変化（市民・議会等の要望）										
アスパラガス等の施設野菜の生産には初期設備投資に多額の費用が必要になるため、生産力の向上のため、設備設置に対して補助を行う。										
備考・特記事項 or 進行管理欄										